



### 梅雨の時期に関するお知らせ

東海地方は梅雨明けしたと見られます。

東海地方は、湿った空気の影響で雲の広がっている所がありますが、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう一週間は、山沿いや内陸部を中心に一時雨や雷雨となる所がありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、東海地方は7月17日ごろに梅雨明けしたと見られます。

今年の梅雨明けは平年（7月19日ごろ）と比べ2日早く、昨年（8月1日ごろ）と比べ、15日早くなりました。

#### （参考事項）

平年の梅雨明け：7月19日ごろ（東海地方）

昨年の梅雨明け：8月1日ごろ（東海地方）

#### 梅雨期間の降水量（5月16日から7月16日まで）（速報値）

	降水量（ミリ）	平年値（ミリ）
高山	485.5	395.4
岐阜	645.5	489.3
名古屋	591.5	379.8
津	591.0	391.0
伊良湖	577.0	356.6
浜松	684.5	450.0
静岡	860.5	557.4
尾鷲	989.5	824.4

)：は欠測を含みます。

#### （注意事項）

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問い合わせ先 名古屋地方気象台

電話 052-751-5125（平日08時30分～17時00分） FAX 052-751-4642